

## トラックの日(10月9日)行動

全国各地の高速道路PAなどで実施。春闘アンケート174枚集約！

全国トラック部会は、「トラックの日」行動として、9日を中心に宣伝行動等を取りくみました。

今年の行動は春闘アンケート集約を強化し、全体で174人分を集約しました。健康チェックは大宮トラックステーション1カ所で行われ、10人の健康チェックがおこなわれました。

今回の「トラックの日」行動は、全国8ヶ所で開催し、のべ63人が参加しました。兵庫トラック部会は10月19日に実施する予定となっています。

### 新潟は宣伝物配布と対話を実施



新潟では、4名参加で豊栄道の駅にてリーフレット、アルコールティッシュ、マスクをセットにして12名のドライバーへ配布し、今年4月に改定された改善基準告示について話を聞きました。

賃金や労働条件など、なにも変わらないと回答した人が3名いました。他の9名は、なんらかの改定があったと答えていました。

特徴的な回答としては、荷主が高速料金を負担するようになり、荷物の積み降ろしが、予約制になったと回答

したドライバーがいました。一方では、荷主はこれまでと同じ対応で、運送屋自体の企業努力で、改善基準告示の遵守に努めていると回答したドライバーが複数人いました。多くのドライバーが、労働時間の短縮はいいが、賃金が下がるのか困ると話しており、中には、このようなことなら元に戻してほしいと話したドライバーもいました。やはり、労働時間短縮と賃金の問題は、同時に進めて行かなくてはならないと感じました。



## 東京・埼玉は大宮TSで健康チェックを実施



9日、大宮トラックステーションにおいてトラックの日行動がとりくまれ、東京トラック部会及び埼玉トラック部会合同で看護師4名・記者3名を含めて19人が参加しました。今回、医療機関の協力による健康チェックは10人が利用し、春闘アンケートは42人分を集約しました。

## 福岡は春闘アンケート27人分を集約



福岡トラック部会は8名で行動しました。春闘アンケート27人分を集約するとともにビラ・ティッシュ・マスク・ボールペンなど75セットを配布しました。

対話では、「残業は80時間あって前と同じ」、「荷待ち時間が長い会社は改善しない」、「残業は改善されたが賃金が下がった」、「オール歩合で働かないと生活できない」などがあげられました。

## 愛知は道の駅やSAなどで宣伝

愛知トラック部会では、3名の参加で道の駅「幸田」「にしお」「とよはし」「藤川宿」、刈谷ハイウェイオアシスなどを回り、ティッシュビラの配布をおこないました。写真は道の駅「とよはし」でかなり広いトラック専用駐車場を設けています。





## 大阪は2カ所にわかれて宣伝行動を実施



大阪トラック部会は12名の参加で、春闘アンケート27人分を集約し、ティッシュビラは258部を配布しました。

対話では、「残業減って仕事内容が楽になり手当などでカバーしてもらい賃金変わらず」や「荷主が運賃交渉に応じ運賃を上げている」などの話を伺いました。

## 神奈川は東神TSで実施

神奈川トラック部会では、7名の参加者で東神トラックステーションにおいて宣伝行動を実施しました。悪天候の中、春闘アンケート11人分を集約し、ティッシュビラやボックスティッシュの配布をおこないました。



## 京都は桂川PAで実施

京都トラック部会は、名神・桂川パーキングエリアで宣伝行動を実施しました。

参加者は関西合同支部から9名が参加し、春闘アンケートはトラック50人分、一般17人分の計67人分を集約しました。また、トラック部会ビラ100枚をトラックドライバーに配布し、建交労ビラ100枚はPAのトイレまでで配布しました。

## 静岡では道の駅「掛川」で宣伝行動を実施

静岡トラック部会は道の駅「掛川」でトラック部会ビラを配布するとともに、道の駅内に設置しました。

当日は年末一時金の全国いっせいで要求提出日であったことから朝一番に近物レックス支部の要求書を会社に提出してからの行動となりました。





# トラックの日・各地の写真

## 京都



## 福岡



## 大阪



## 京都







## 東京・埼玉



## 大阪



**大変お疲れ様でした！**